

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日（土）～12日（日）

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

ワークショップ 3	
企画名	リスクを伝える、その極意
日時	2016年6月11日（土） 10:30～12:00
会場	第10会場（台東区民会館 8階 第3会議室）
企画責任者	堀越健（医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック）
定員	24名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>内視鏡検査の同意書を説明するときみなさんはリスクの話をしなければいけません。「出血が起きる可能性が○あります。そのうち手術が必要になる確率が○あります」と伝えるか、「出血が起きたり手術が必要になる頻度はこれくらいと書いてあるけど少ないから大丈夫」と伝えるか。同じリスクの説明も伝え方次第では必要以上に患者さんを怖がらせたり、必要以上の期待を持って医療行為を受けさせてしまう可能性もあるのです。なんとなく日々行っているリスクの説明の中で、もやもやと悩みを感じたことはありませんか？本当はどんなことに注意して、どこに照準を合わせて説明すべきなのでしょう？このワークショップではリスクコミュニケーションの理論を用いてリスク説明についてのポイントを学び、ディスカッションを通して自分の中で腑に落ちる伝え方を身に着けることを目標にしています。一緒に日々の悩みを解消してみませんか？</p> <p>【概要】</p> <p>日 時：2016年6月11日（土）10:30～12:00</p> <p>会 場：第10会場（台東区民会館 8階 第3会議室）</p> <p>席 数：24席</p> <p>内容：講師によるリスクコミュニケーションについての講義を行います。さらに各グループごとに別れ、提示された症例について議論をしながら理解を含めて頂きます。</p>	